

医学生と若手医師のための
山口県医師会企画

教えて!
先輩
2025

男性医師の 育休って どうなってる?



「育休は“休み”じゃない。“選択”だ。」

育休を選んだ男性医師の声から、あなたのキャリアの可能性を広げよう。

医師としての成長も、家族との時間も、どちらも大切にできる働き方とは?

| 募集締切 | 11月4日(火)まで

| 参加申込・質問投稿 | 下記のQRコードからGoogleフォームで申込&投稿

| 参加方法 | 会場またはWeb[zoom]で参加



※会場に託児室を設置しますので、ご利用の場合は、
参加申込に併せて申し込んでください。

男性の育休制度について学びながら、育休取得をした
先輩ドクターご夫妻の体験談や医局長の管理職視点から
の経験談を交えて、みなさんの質問にお答えしていきます!
ぜひぜひご参加ください!



会場 山口大学医学部附属病院 霜仁会館

〒755-0046 宇部市南小串1丁目1-1

無料 イベント終了後、会場でスイーツ付きの茶話会を開催します。

2025. 11 / 13 木
【18:30▶19:30】

会場
での参加

Web
での参加

参加方法はどちらでも!

山口県医師会男女共同参画 Q

主催

山口県医師会

担当: 長谷川 奈津江(山口県医師会常任理事)
戒能 美雪(山口県医師会男女共同参画部会会長)

問合せ

○ 山 口 大 学 内 ▶ 山口大学医学部附属病院 臨床研究センター
担当: 湧田 真紀子(山口県医師会男女共同参画部会副会長)
○ 山口県医師会事務局 ▶ 担当: 井本 TEL.083-922-2510
E-mail. imoto@yamaguchi.med.or.jp

参加申込 & 質問



出演先輩ドクター 自己紹介

竹中 裕紀

Takenaka Hiroki

竹中 優嘉

Takenaka Yuka



山口大学医学部附属病院
耳鼻咽喉科

医師歴:7年

下関市立豊田中央病院
眼科

医師歴:7年

私たちはそれぞれ約半年ずつ育児休業を取得しました。夫婦で時期をずらして取得することにより、妻は産後1年未満での復職となりました。昨今、男性の育児休業取得率は上昇傾向のようですが、男性「医師」の範囲でみるとまだ一般的とはいえません。今回は、私たち夫婦がどのように育児休業を計画・取得したか、そしてその経験について、リアルな声をお届けします。男女関係なく育児休業を取得することができる社会になることを願い、お話しさせていただきます。皆さんに、一歩踏み出すヒントを届けられたら嬉しいです。

山本 美音

Yamamoto Mion

山本 一太

Yamamoto Kazuhiro



山口大学医学部附属病院
第一内科

医師歴:7年

山口大学医学部附属病院
第一内科

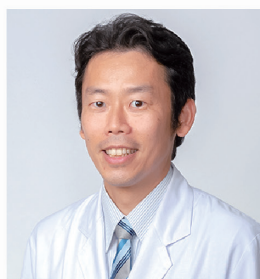
医師歴:9年

私たち夫婦は済生会山口総合病院での初期臨床研修を経て、現在は第一内科に所属し大学病院で勤務しています。昨年7月に第一子が生まれ、その際に出生時育児休業(通称:産後パパ育休)を2週間ほど取得しました。新生児期の貴重な期間を家族3人で過ごし、夫婦2人が同じスタートラインに立ってミルクの作り方やおむつ替え、寝かしつけなど慣れない育児に奮闘できたことはとても幸せで有意義でした。

最近では男性が育児休業を取得することも増えてきており、我々の経験がどなたかのご参考になれば幸いです。

松本 俊彦

Matsumoto Toshihiko



山口大学医学部附属病院
第一内科

医師歴:23年

山口大学医学部附属病院第一内科で医局長を務めております松本と申します。私自身は三つ子の父ですが、乳児期の子育ては妻と義母に頼りきりでした。子育てに奮闘しながらも、仕事に復帰したいと話す当時の妻を思い出し、育休取得をしていれば、何ができたろうかと考えます。育休経験者の先生方の体験を拝聴するのを楽しみにしています。

教えて!
先輩
2025

テーマ

男性医師の育休ってどうなってる？

先輩ドクターが自身の経験を交えながら
みなさんの質問にお答えします！

質問は、仕事、キャリア、家事、育児、経済…
どの分野でもOKです。

ぜひぜひ質問をお寄せください。

[山口県医師会男女共同参画](#)

参加申込 & 質問投稿 ▶▶▶ QRコードからアクセス!!

